

令和2年度 事業報告書

実施事業

[I] ライフ・ラーニング・メンバーズ事業及び支援事業

生涯学習事業を推進する企業、学校、団体、自治体、個人で構成される

(1) 「生涯学習情報誌」の制作と配布

- ・ライフ・ラーニング・メンバーズに毎月10日配布
- ・生涯学習に関する記事を全国紙や専門誌から抜粋しトピックス別に掲載
- ・独自記事
 - ・連載「鬼の学び」(連載9～12) 作家鬼塚忠のアンテナエッセイ
 - ・連載「協賛会員紹介」 ライフワイドへの扉
 - ・連載「ようこそ！ 和楽器の世界へ」(8～10終了)
AUN監修による和楽器を紹介youtubeの音源へリンク
 - ・第1回 協賛会員 意見・情報交換会を開催しレポート
 - ・助成金支給者の活動を取材記事にして紹介
 - ・2019年度博士号取得支援事業 選考決定授与式取材
 - ・博士号取得者のインタビュー記事を掲載
 - ・財団主催シンポジウム「多元的共生社会における生涯学習を考える」第22回～第24回
及び後援事業などを取材し掲載
 - ・2021理事長年頭ご挨拶
 - ・財団理事紹介
 - ・フランス人間国宝シルバン・ル・グエン氏インタビュー
 - ・独立行政法人 国立女性教育情報センター(図書室)に情報誌60冊寄贈

(2) ライフ・ラーニング・メンバーズ交流会

- ・本年度は開催を見合わせた

(3) ライフ・ラーニング・メンバーズ事業の普及

- ・LL会員の会員拡大を目的とするため各事業の新情報を随時HP及び情報誌に掲載することによって、財団の認知度を幅広い年齢層に高め、その結果LL会員の獲得、事業の拡充につなげた
- ・主催や後援している講演会やイベント等で財団パンフレットやチラシを活用し広くPR
- ・LL会員主催の表彰式やコンテストで財団賞を授与

(4) 講演事業

青山学院大学社会情報学部/青山学院大学学習コミュニティデザイン研究所と共催
シンポジウム及びワークショップ(オンライン開催による)

- ① 2020年7月15日 「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第22回シンポジウム
「平田オリザさんと考える『今「文化」を学びなおすということ』」
登壇者:平田オリザ(劇作家・演出家・江原河畔劇場 芸術監督)
- ② 2020年9月5日 「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第23回シンポジウム
「アートを楽しむワークショップ体験ミュージアム」
ワークショップA 対話型鑑賞ワークショップ～現代アートの視点の飛躍を知る～
実施者:山原すすむ(グローバル&イノベーションコンサルタント)
ゲスト :北桂樹(現代アーティスト/映像クリエイター)

ワークショップB ブラインドスケッチ ワークショップ
実践者:栄前田勝太郎(株式会社ゆめみ)

- ③ 2020年11月17日 「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第24回シンポジウム
「言葉の通じないものと対話する方法～小径が開く時～」
登壇者:鴻池朋子(アーティスト)
ドミニック・チェン(研究者)
- ④ 2021年3月19日 「多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ」第25回シンポジウム
「日本の美意識でリフレームする」Japan Culture Workshop
講師(ファシリテーター):武蔵野美術大学「日本の発想研究会」
メンバー:チョウ・シウン、藤田彩月、横山陽子、酒井章、山崎和彦(武蔵野美術大学教授)

(5) 国際団体支援事業

- ① 30年間後援しているハーバード大学男子アカペラグループ「クロコディロス」の本年度の世界ツアーが、コロナ禍のため中止となった
- ② 第8回 バチカンより日本へ 祈りのレクイエム2021日本公演

(6) 後援事業

財団の理念に適した活動を共催及び後援

- ① 2020年10月25日 コスチュームジュエリーアワード2020表彰式
「銀賞 生涯学習開発財団賞」 実行委員会 オールアバウトライフワークス
会場:横浜赤レンガ倉庫1号館2階
- ② 2021年3月26日～3月30日
AJCクリエイターズコンテスト 2021
会場: 東京都美術館 1階2展示室

(7) ウェブサイトの運営・更新

財団の実施する全活動への理解促進のために情報誌掲載記事も含めコンテンツを適宜更新

- ・トップページスライド更新
- ・Youtube更新(和楽器コンテンツ音源、シンポジウム動画)
- ・資格認定団体リニューアル(分野別インデックス、各団体紹介ページ)
- ・サーバー強化及び容量増のためエックスサーバーに移行した
- ・舞台「アニーさん」告知
- ・理事紹介

(8) その他

- ・大森安仁子の絵を購入
- ・岡山新聞社、(公財)東京YMCA発行の資料に大森兵蔵氏の取材を受ける
- ・2021年3月11日～14日 東文化小劇場
(公財)名古屋市文化振興事業団 戦争を語り継ぐ演劇公演の会 主催
「アニーさん」松田妙子著「私は後悔しない～兵蔵とアニーの愛の生涯」より

[II] 有隣園研修センター事業

- ・研修施設として活用した(ピアノ使用) 利用5団体 118名 延べ9日
- ・国有河川敷占用許可申請書 更新

- ・佐藤公啓氏に土地の賃借料を支払い開始
- ・絵画の搬入並びに組立
- ・書籍(古書含む)の搬入・整理
- ・生垣の剪定
- ・エレベーター点検

[III] 助成金支給事業

本年度も生涯学習のより一層の推進を図るため、選考委員による審査の結果、調査・研究等に対し助成金を支給
募集期間を2020年4月10日より2021年3月10日までとし、ホームページを通して広く一般公募した

- (1) 研究テーマ: 「実践的リカレント教育の枠組み構築」
-シンガポールの公的資格制度:WSQを参考に-
対象団体: ブルー・マリン・パートナーズ株式会社
対象者 : 代表 山口 揚平
- (2) 研究テーマ: 「盆栽という文化資源継承の一例;五葉松瑞祥の個体情報の調査」
-瑞祥の系譜調査とそのデータベース管理アプリ開発-
対象団体: 盆栽環境研究会
対象者 : 代表 木村 浩子

[IV] 博士号取得支援事業

年齢が50歳以上で、知的好奇心を持ち、かつ博士号の取得を目指す方々を支援すると共に、来るべき高齢化社会の生涯学習を促進しより良い社会作りに貢献するため実施した
令和2年度博士号取得支援事業

- ・応募期間:2020年9月1日～2020年12月11日
- ・PR活動 :9月 文科省記者會及び総務省記者クラブ プレスリリースを行う
東京近郊の主要大学(22大学)にポスター持参、電子掲示板等に告知された
全国国公立大学(89校)の学生支援課に応募要項送付
財団ホームページ掲載
博士号授与者によるTwitter発信のため、1000件以上/日のアクセス数が急増した
- ・応募総数 :85名
- ・第一次書類選考:14名通過
- ・2021年2月12日
選考委員会(5名)により第二次選考の面接(リモート)審査を行った
第二次選考:面接 7名合格者
- ・2021年3月25日
財団会議室にて令和2年度授与式を実施
各合格者にインタビューを行い情報誌やHPに掲載
- ・2020年9月29日
財団会議室にて令和元年度授与式を実施(2020年3月より延期されてた)
- ・2021年3月31日 現在総受給者81名のうち48名が博士号を取得

[V] 生涯学習開発財団 松田妙子賞

「生涯学習」の新たな発展に寄与する個人や企業・団体を顕彰し、その活動内容および「生涯学習」の意義を広く社会に知らしめる目的で創設された募集期間を2021年1月より2021年3月10日までとし、ホームページを通して広く一般公募した

受賞者： 坪倉正治
所属団： 特定非営利活動法人 医療・健康社会研究所
研究テーマ： 福島原発事故後に伴う風評や偏見の払拭のための放射能に関する知識の啓発活動

収益事業

[I] 資格認定事業

協賛会員

ライフ・ラーニング・メンバーズ会員の中で特に生涯学習に関する講座・プログラムを主催している企業・団体がレベルアップに応じて資格を与える際に財団がこれを後援する原則として一業種一社

- ・現在15企業が発行している117の講座・資格を後援
- ・HPの「資格認定団体 事業紹介」のページをリニューアル
- ・デジタル認定証導入のため業者3社と勉強会及び画面説明を実施した
- ・協賛会員にデジタル認定証導入についてのアンケート実施した

協賛会員新入会 2社

- ① ライフシフト大学 ライフシフトプランナー認定証
- ② パーソル総合研究所 フィールドHR認定証